
～ 昭和47年豪雨災害から半世紀・次の災害に備えるために ～
昭和47年7月豪雨災害パネル写真展の開催等について
(昭和47年災害50年防災啓発事業)

今年の7月で、昭和47年の豪雨災害から50年が経過しました。

昭和47年の豪雨災害以降、河川改修等のインフラ整備が進められ、これまで、大雨による外水の越水等による大きな被害は発生していませんが、近年、大雨による大災害が全国的に頻発しており、洪水のリスクはむしろ高まってきています。

三次市では、昭和47年豪雨災害発災から半世紀、時間の経過とともに風化する災害の記憶をあらためて思い出していただくため、また、若い世代に過去の災害を学んでいただくために、当時の写真を広く集め、次の日程でパネル展を開催します。

また、写真ネガや資料をデジタル化し、公式SNSやホームページでも広く市民に発信していきます。

1 昭和47年豪雨災害写真パネル展

○ 開催日 令和4年7月26日（火曜日）～8月8日（月曜日）

○ 開催場所 サングリーン1階センターコート

※ 以降、市役所、各支所、みよしまちづくりセンター、三次市福祉保健センターロビー、各コミュニティセンター、各小学校が実施する防災教室等で展示していきます。

2 昭和47年豪雨災害写真デジタル配信

○ 令和4年8月から公式SNS、ホームページにより配信

※ デジタルデータは、小学校の防災教室や地域の避難訓練等でも活用していきます。

本件に関するお問い合わせ先



三次市 危機管理監 危機管理課 （担当／伊藤，荒瀬）

電話番号：0824-62-6116 FAX番号：0824-62-2951

E-mail：kikikanri@city.miyoshi.hiroshima.jp

〒728-8501 広島県三次市十日市中二丁目8番1号